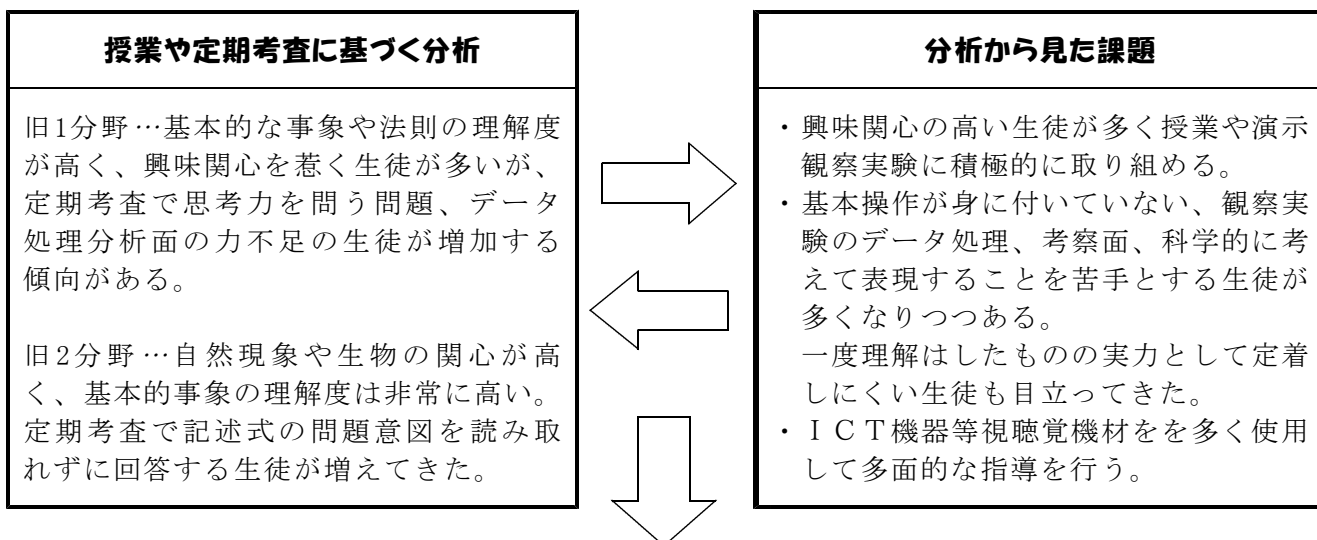


石神井南中学校理科の授業改善推進プラン



【指導法の課題分析及び改善策・指導計画】

	指導方法の課題	具体的な授業改善策	補充・発展的指導計画
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・実験データの分析に関してその方法を基本から説明しグラフの見方やデータ処理など理解力を育てる。 ・実験の基本操作を完全に身に付けるようにしたい。 ・考察記述部分を育てるため授業中に考えさせる機会を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフの縦軸・横軸といった部分から指導をする。データ処理の計算は自分でできるように習慣づけさせる。 ・考察部分は、『自ら考えたことを記述すること』を評価し意欲をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察実験記録を通して、まとめることを自ら取り組むよう習慣付ける。 ・『仮説』を立てることにも言及して発展的な内容として指導したい。
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・実験観察データを自らまとめ、それを基に規則性等に気付く力を付けたい。 ・考察場面では自分の考えに自信をもち記述発表できるよう指導したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実験や観察のまとめの時間を充分に取り、規則性に気付かせる時間をできるだけ作る。 ・個々の考察を肯定的に取り上げ、そこから規則性を導き出すよう配慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に電流分野では、データの規則性に注目させ、電流・電圧・抵抗の性質のイメージを持てるよう指導したい。 ・上記から計算問題に生かせるようにする。
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・実験データ分析とまとめ方を正確に表現できる力を付けたい。 ・観察実験の結果から、深く考え、考察したことを記述につなげる力を育てる。さらに理科の他領域に活用できる力を付けたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・考察場面で意見交換を重視する。 ・考察を記述に発展させる時間を確保し個々にアドバイスしながらより理解が深まるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題などの情報媒体のデータについても、正確にかつ多面的に理解できる力を付けたい。 ・科学的に考える場面で発問機会を増やして発言力を高めさせたい。